



著：山田 さゆり

※PDFで読むことを推奨します。

●まずはじめに「ふじみ一店逸品運動」とは？

「ふじみ一店逸品運動」とは、富士見市商工会、商店会連合会を親会とする「商業活性化研究会」が、今まで限られた範囲にしか認知されていなかった市内に「逸品」を告知、訴求し、より多くの方々にその存在と価値をPRしていく取り組みです。

●「逸品」とは？

商店街で、「ふじみ一店逸品運動」に参加しているお店の、今年の見玉商品の事を「逸品」と呼びます。

●具体的な取り組み

月に一度、「一店逸品研究会」を開き、今年の逸品を決めるための話し合いや講習会を行います。

逸品が決定したら、逸品商品をPRするためのプロモーションビデオの撮影を行ったり、カタログの制作を行います。

撮影したプロモーションビデオは公式サイト上で公開します。

● 「ふじみ一店逸品運動」参加のきっかけ

著者が「ふじみ一店逸品運動」に参加するきっかけとなったのは、所属する大学の研究室でした。

研究室では毎年富士見市から委託され、この「ふじみ一店逸品運動」へ学生が数名協力しています。

月に一度行われる研究会の参加はもちろんのこと、主に「逸品」をPRするためのプロモーションビデオの撮影を行っています。

学生の私達はインタビュアーとしてお店を一軒一軒回り、お店の方と一緒に逸品をPRしていきます。

見た人が逸品に興味を持ってもらえるような、楽しめるようなプロモーションビデオを目指し、時にアドリブを交えながら撮影を行っています。

地域の人とは幅広い交流が出来、出来あがったプロモーションビデオは話題を呼んでいます！

毎年「ふじみ一店逸品運動」に参加するお店も増え、地域の活性化に貢献しています。

● 「逸品」の紹介

それでは、次のページから「逸品」をいくつか紹介していきたいと思えます。

撮影風景を思い出しながら、写真を載せて紹介していきます。

実際に動画を見ていただき、公式サイトを見ていただくことが一番分かりやすいと思えますが、リポーターとしてプロモーションビデオの撮影に参加した私の視点から、撮影風景や逸品の紹介をしたいと思います！

●美咲工房

初めて取材撮影させていただいたのが、美咲工房さんでした。

初めての撮影でマイクを握りとても緊張しましたが、美咲工房さんは既に何度も撮影をしてきたベテランさん！

撮影もスムーズに進み、ベテランならではのアドリブも入れながら初めての撮影は無事に終了しました。

その後の撮影ではカメラマンと一緒に撮影することもあり、とてもお世話になりました！

美咲工房さんの今年のおススメの逸品は「音楽桧のまな板」です！

撮影中まな板の香りを嗅がせていただいたのですが、桧の香りがとても良い匂いでした。





●ラ・モードいづみ

ラ・モードいづみさんの今年の逸品は「着圧ストッキング」です。
去年先輩が「バッグインバッグ」をレポートしているプロモーションビデオを見て、今年はどうな逸品かとても楽しみでした。
撮影中。実際にストッキングを履いてみたのですが、本当に羽が生えたかのように足が軽くなりました！
ラ・モードいづみさんの「履くと体重が半分になってるんだよ」という面白いアドリブも交えながら、とても楽しく撮影しました。
来年の逸品も既に研究中とのことで、今からとても楽しみです！





●PLOLA THE BEAUTY みずほ台店

PLOLA THE BEAUTY みずほ台店さんでは、大勢のスタッフさんにお出迎えいただきました！

みなさんさすがエステサロンのスタッフさんだけあってとても綺麗な方ばかりでした。今年の逸品も健康と美容に良いドリンクとのことで、皆さんと一緒に逸品をPRしました。

大勢のスタッフさんと一緒に臨んだ撮影はとてもたのしかったです。撮影後には逸品の一つであるトマトジュースを試飲させていただきました。

トマトジュースを飲むのは初めてでしたが、とても甘くて飲みやすく早速ハマってしまいました！





●養老乃瀧みずほ台西口店

養老乃瀧みずほ台西口店さんでは、とってもジューシーな純和鶏とネギの鉄板焼きを紹介させていただきました！

子供のころから良く家族で養老乃瀧には来ていたので、こうして取材撮影ができてとてもたのしかったです。

プロモーションビデオでは、私の大好きなビールを一気飲みするシーンもあり（実のところ、一气飲みはかなり大変でしたが）、とても面白い仕上がりになりました。

協力してくださったお店の方に感謝です！





● (有) 御菓子司 千草

千草さんの逸品撮影が、この「ふじみ一店逸品運動」でもっとも思い出深い撮影でした。

千草さんは、逸品の撮影を何度も行ってきたベテランさん。

ほとんど撮影の指示を細かくすることなく、臨機応変にアドリブを活かし撮影しました！

千草さんのノリの良さに私も次第に自らアドリブを交えられるようになり、今年の逸品プロモーション動画でも一番の出来だと思えます！

そして逸品である「ぶるるとまと」はぶるるとした触感がたまらない、まさに逸品の中の逸品です！





● 「ふじみ一店逸品運動」に参加して

「ふじみ一店逸品運動」に参加して、私は人と人の繋がり大切さや、皆で一丸となって一つの事に一生懸命になることの大切さを学びました。

研究会に参加するたびに、商店街のお店の方々か何を逸品にしたらよいか真剣に取り組んでいる姿を目の当たりにし、私も真剣に取り組んで、少しでも商店街の活性化に繋がればと、心から思いました。学生の自分に出来ることは限られていますが、学生だからと引け目を感じることなく、逸品に対して意見を交換したり、少しでもプロモーションビデオを見た人が逸品に興味を示してもらえるようにリポーターを行いました。

どれほど私が貢献できたかはわかりませんが、動画を見た方から沢山面白かったという感想を頂けて「ふじみ一店逸品運動」に参加して良かったと思いました。

この運動を通して学んだことや感じた経験を、今後の人生の中でフルに生かしていきたいです。

奥付

公開日：2010年2月10日

著者：山田 さゆり

連絡先：sayuri192@gmail.com